

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	4月-3月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	100.1%	101.3%
三越日本橋本店 店頭	105.0%	99.3%
三越銀座店	101.9%	103.8%
伊勢丹立川店	100.2%	101.1%
伊勢丹浦和店	102.0%	100.3%
伊勢丹相模原店	95.2%	96.3%
伊勢丹府中店	93.2%	93.5%

会社名	前年比	4月-3月累計
札幌丸井三越	101.7%	99.8%
函館丸井今井	103.3%	96.0%
仙台三越	100.0%	98.1%
新潟三越伊勢丹	99.6%	99.2%
静岡伊勢丹	100.1%	96.5%
名古屋三越	100.1%	101.9%
広島三越	95.5%	94.3%
高松三越	102.8%	99.1%
松山三越	99.0%	96.2%
岩田屋三越	100.7%	99.5%

三越伊勢丹 計	96.0%	97.6%
既存店 計 ※1	101.1%	101.0%

※1首都圏三越伊勢丹 既存店計(伊勢丹松戸店除く)

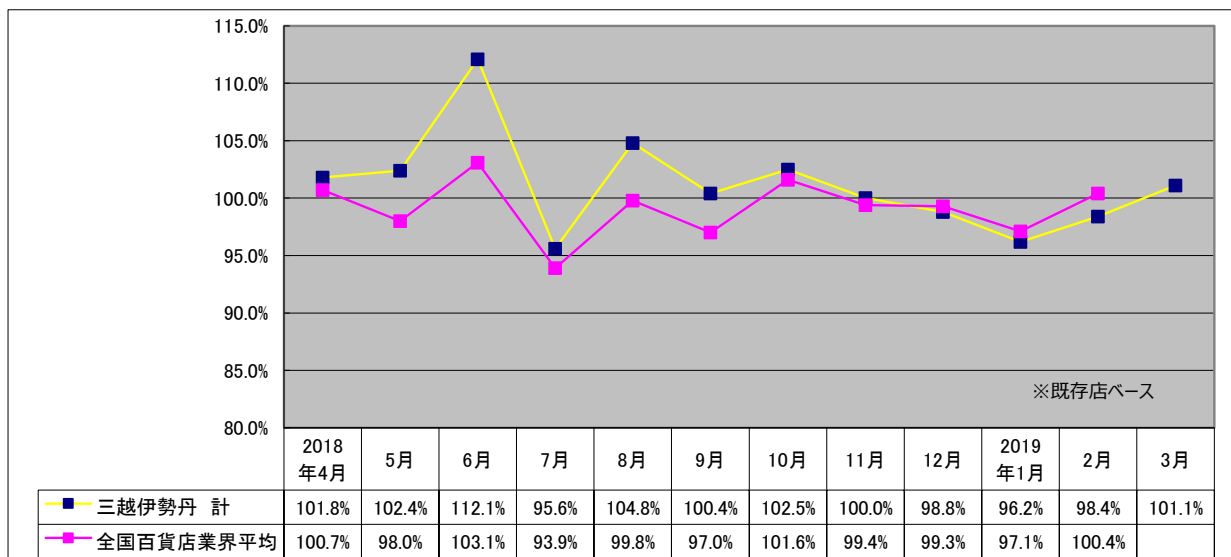
国内グループ百貨店 計	100.5%	99.3%
-------------	--------	-------

国内百貨店 計	97.8%	98.3%
既存店 計 ※2	100.9%	100.3%

※2 国内百貨店 既存店計(伊勢丹松戸店除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況

- 日本人・インバウンド問わずラグジュアリーブランドの雑貨や衣料品、化粧品が引き続き好調に推移し売上げを牽引し、国内百貨店の既存店、首都圏三越伊勢丹の既存店共に前年実績を上回る。
- 基幹店ではデザイナーズブランドを中心に婦人のジャケットやワンピース、ストール、紳士のブルゾンやトップスなど春物アイテムが堅調に推移。気温が上昇したことで春物へのマインドが上がってきている。
- 免税売上は昨年末から続いていた中国の個人消費マインドの低下や電子商務法の影響がほとんど見られず、首都圏三越伊勢丹の既存店では7か月ぶり、国内百貨店の既存店では8か月ぶりに2桁増の伸長となる。各店共にラグジュアリーブランド、化粧品が好調だった。